

市政モニターアンケート集計結果「男女共同参画社会づくりについて」

【実施課】自治振興課 男女共同参画室

【調査期間】平成23年10月5日(水)～10月17日(月)

【調査対象】平成23・24年度市政モニター100人

【調査方法】郵便・FAX・電子メールを通じてアンケート回答

【回答者数】88人(回収率88%)

【1】あなたの氏名を記入してください。

【2】あなたの性別を選んでください。

男	39
女	49
計	88

【3】あなたの年齢を選んでください。

19歳以下	0
20～29歳	4
30～39歳	16
40～49歳	9
50～59歳	7
60～69歳	26
70～79歳	23
80歳以上	3
計	88

【4】「男女共同参画」ということばを聞いたことがありますか。

はい	76
いいえ	12
計	88

【5】別府市は平成16年に「男女共同参画都市宣言」をしましたが、知っていますか。

知っている	41
知らない	47
計	88

【6】別府市には、「別府市男女共同参画推進条例」という条例がありますが知っていますか。

知っている	37
知らない	51
計	88

【7】別府市は本年、別府市男女共同参画計画である「男女共同参画プラン」改定し「第2次男女共同参画プラン」を策定しました。このプランを知っていますか。

(4月号市報と一緒に町内回覧をしています。)

知っている	34
知らない	54
計	88

【8】毎年春と秋に発行している、男女共同参画啓発誌「あすてっぷ」を知っていますか。(市報と一緒に町内回覧しています。)

知っていて、読んだことがある	33
知っているが、読んだことはない	13
知らないが、読んでみたい	39
知らないし、読みたくもない	3
計	88

【 9 】 P T A や自治会などの長について、あなたはどのように思いますか。

男性がなる方がよい	8
女性がなる方がよい	2
男女どちらがなってもよい	78
計	88

【 1 0 】 < 問 9 で 又 は と回答した方にお聞きします > なぜそのように思いますか。

これまでがそうだったから	3
男性（女性）の方が能力が高いから	7
その他	8
計	18

【 1 1 】 < 【 1 0 】 で と答えた方にお聞きします。 > その他理由があればご記入ください。

- ・男女それぞれに得意な分野はあるのでそれを活かし、苦手な部分は他の人が補えばよいので。
- ・性別は全く関係ないと思うから。
- ・組織の長になるのに男女の区別は必要ない。適任者がなれば良い。
- ・自治会長となると男性のイメージしかありませんが、女性がなってもいいのではないかと思います。私達世代は、自治会に興味が少なくなっていますが、女性の自治会長ですと参加しやすくなると私は思いました。
- ・偏った考え方に捕らわれず、開かれた社会を目指すこれからの時代には必要な考え方だと思う。
- ・これからの時代は女性たちに活躍の場を広げて、沢山の意見をきめ細やかに進展させていく必要があると思う。そのためには男女共同参画社会の実現は不可欠だと思う。
- ・性別よりも地域をまとめられるリーダーの資質がある方がなればよいと思う。
- ・人としてふさわしい人であれば性別は問わない。
- ・誰がなってもよいと思います。
- ・その方の職務遂行意欲、責任感、人望があれば、男女の別について問題はありません。むしろ女性の積極的な参画が望ましいと思います。
- ・性別に関係なく、リーダーとしての適性や意欲のある人になっていただくのがよい。
- ・男性と女性は能力に応じてやればよい。それが時代の流れです。
- ・男女にこだわらずに人間性、その他リーダー的存在の人がなって欲しい。
- ・女性ならではの感性とアイデアも有ると思いますが、別に女性には限らないと思います。
- ・PTAは女性が多いので、女性がなると人間関係がむずかしそうだから。
- ・男女関係なく任期をつとめられると考えているから。女性の社会進出が昔に比べて進んでいるのも一つの理由。
- ・男性、女性を問わず、熱心に勉強している方や、やる気のある人に長になってもらいたい。
- ・男女平等という言葉がある事。又、女性にしかわからない事、男性にしかわからない事、色々あるので、両方であるのが良いと思います。
- ・何れの長でもそれにふさわしい人物であれば男女の差はないと思っています。
- ・男女共同だから。
- ・能力があり、できる方がなればよい。
- ・責任の取り方が違うように感じます。社会の中で養われた、仕事においても人それぞれ違いますのでわかりませんが、女性は責任感について取れないのでは。
- ・男性でも女性でもやるきがあり思いやりがある人がいいと思うから。
- ・男性だから、女性だからってというような能力の差はないと思うので。
- ・今日マデは会長をすいせんできめて、すいせんした方を会長が会計にした。こんなやばんな方々はやめて下さい。選挙にすべき。会計も選挙にして、とう明な組式にすべき。
- ・長たる方はその知力、能力と共に周囲が熟知する人格さえあればどなたがなっても良いというのが私の考えなのですが、身近では何故か男性が多い。これからの若い方に期待するしかないのでしょうか？
- ・なりたい人がなった方が良い方向にいきがします。
- ・友人で女性なのに、男性にかかわらず適していれば私は分ける必要がないと思います。堂々としている友人に、もちろん自治会ですがエールを送ります。
- ・個人の能力の問題であって、男女の差は関係ない。
- ・その人の人柄による。
- ・現在、自治委員の中には能力がない方が見受けられる。男でも女でも良いと思うが、要は「ヤル気」がある方を望む。
- ・経験が豊かで能力のある方が良いのでは？

【12】別府市では、平成21年11月から「配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス、DV）」の被害者のための相談窓口「女性の相談ホットライン」を開設していますが、この「女性の相談ホットライン」を知っていますか。

知っている	47
知らないが必要だと思う	40
その他	1
計	88

【13】今後も市民の皆さんに、別府市で行う男女共同参画社会づくりへの様々な取組をお知らせしていきたいと思いますが、どのような方法が効果的だと思いますか。

定期的に市報に掲載する	59
ケーブルテレビで紹介する	4
市民が集まる公共施設等にポスターなどを掲示する	4
市民が参加できるイベントを通じて啓発する	16
その他	5
計	88

【14】<【13】で と答えた方にお聞きします。> その他方法があればご記入ください。

- ・この回答は複数選択が望ましい。H22年度アンケート調査結果から判断して、市民への啓発普及率は31%程度ですから、～を含む適切な方策があれば最善の取組研究が大切かと思えます。
- ・一つの媒体に縛られない方が良いと思いますが、TVの地方ニュースが一番見る人が多いかと思いません。
- ・年2回講演会を開催しては？(久留米市女性委員柳さん等)
- ・市報はよく目を通していますが、気にもとめなかったので、記載方法を考えて下さい。(目が止められるように)。字ばかり並べても見るのみです。今度は充分気をつけて読みます。スママセン。
- ・野山に遊ぶ鳥のようにのどかに拘束されずに悠々と自然に親しみ、人をうやまい明るい空気のたよう別府市政をして下さい。高齢者をころさないで最後まで自由に暮らしを助けて下さいますようお願い申し上げます。
- ・地域でのコミュニティ活動を促進することが一番で、行政的に、継続的に、自治会を主体とした行事をのみ出す手だてを募ってみてはいかがですか？
- ・市報などや字だけでくられたものになかなか興味はもてません。簡単にまんがにして市報の中に一冊入れてみては。私だったら読みます^ ^

【15】その他 男女共同参画社会の実現に向けて御意見ご感想をお聞かせ下さい。

- ・こういった活動は良いと思うが、体力の強さなどは大きく違っているので、そういった面で配慮すべきだと思う。小学校の運動会の徒競争が男女混合なのはおかしいと思った。
- ・そもそも内容が、把握できてないので、答えようがない。
- ・特になし
- ・男女共同参画社会などと、何故声を出して言わなければいけないのか？私は不思議だと思う、男女仲良くするのは当たり前であり、女性の出産がなくなれば、本当の平等社会といえよう。
- ・自治会などもそうですが、今なお男性が目立っていると思います。それが悪いとは思いませんが、女性がいっていきにくい雰囲気があるのではと思います。市が企画する行事であえて女性を多く募集してみてください。
- ・随分前から叫ばれていたことでも、実行に移すのに随分と時間がたちました。これからの時代の女性たちに有利な考え方をしてあげることこそ進歩につながると思います。
- ・別府市が男女共同参画社会の実現に向けて 多くの意見を取り入れてくださることに賛同、これからは市民が意見を堂々と言えて実現をはっきり早期に明確にしてほしい。
- ・市役所の幹部職員で女性は何人いますか？、それは他自治体に対し自慢できる内容ですか？
- ・男女平等になったとはいえ、まだまだ男性社会であると思います。別府市役所でも、そろそろ女性の市長さん、部長さんがでて良いのではないのでしょうか。
- ・一人の生ある人間としてお互いを尊重し認め合う、言葉では色々言っても感情論として、日本はまだまだ根深いものが有ると感じます。市民が興味をもって感じ、考える事の出来る物を市が中心になって作ってもらいたい。
- ・男女共同参画宣言都市に相応しい、男女共同参画センターの早期実現を切望します。

- ・ H22年度年次報告のHP公開希望。 市民へのアンケート調査は5年毎に継続することが大切。 条例3条、10条、16条に鑑みて、審議会委員に外国人女性2名の参画が望ましい。
- ・女性であることを理由にして、有能な女性が指導的立場から、身を引いてしまうとすれば残念です。
- ・男女だけでなく、老若(年寄と若い者)、日本人と外国人などへも対象を広げて行っていいのではないかと思います。
- ・求められている回答から外れますが、上記[13]についてDVの被害者は女性だけではないのではないのか？男性の相談窓口も必要ではないのか？と思いました。
- ・常に啓発活動が必要と思います。
- ・世界の流れは日本に別府に来ています。日本の見本になるように一般の市民も協力し素晴らしい別府になるよう希望します。
- ・今まで勉強不足であり、今後は努力して社会作りに参加したい。
- ・男女共同参画社会に向けて、地域の(自治会等に)啓発活動していく必要が多分にあります。地域では男女共同参画に向けての理解からです。
- ・色々な場所で啓発して、日常であることを説明したり、市報でやさしく楽しく広報して下さい。男女でお互い補い合っていく事に大賛成です。
- ・男性の育児休暇がとれる環境づくりをすすめてほしいと思う。女性の出産後の職場復帰がより多くできるようにしてほしいと思う。
- ・男女共同参画の意味はわかるものの、日常の言葉としては難しいニュアンスです。お互いを認め合い、暮らしやすい社会づくりは、地域の団結や、人と人との絆に繋がっていく明るい世の中になる大きなテーマだと思います。イベントなどを通じて自然な形で広く浸透するのを望みます。
- ・今まで数か所の市町村に住んできましたが、別府市のような進め方については大いに理解出来ますが、実現には地元自治会の協力が不可欠であると考えています。
- ・中央公民館で講座を開いては？
- ・チラシや市報などでお知らせをするよりも、イベントなど市民が実際に体験して企画の内容を知ってもらう方が効果的だと思います。
- ・21世紀に突入しても、尚、男女差、異性への偏見が絶えない。我々「生きとし生けるもの」は、弱肉強食の思考回路が生まれ乍らにあり、生物としての営みの中で、理性や思考が失われると「DV」などの形になって表れる。せめて、表面的によい社会を願うなら、やはり幼少の家族教育にあると思う。親が親になっていない家庭の青少年とその周りの環境を見れば一目歴然である。故に、差別やいじめ、蔑視は己が主になりたい人間ばかりで優しさ等はまやかしくとも思わなければならないのかもしれない。
- ・男女共同参画社会の実現は一朝一夕にして出来るものではないことは周知のとおりです。要は諦めることなく、根気よく活動(運動)を継続して行くことです。少しでも理想に近づくよう期待して頑張ることが大切です。
- ・今、こうして私たちがあたりまえのように、男女共同で暮らしてゆけるのは、朝のドラマや、歴史で、女性が声をあげ、女性の地位向上のためにいろいろな法ができ、男女共同参画社会が作られてきたからなのだと改めて思いました。別府市の男女共同参画推進条例は知らない人も多いのでは。学校でも子供たちが、男女共同で気持ち良くなるしていくにはどうしたらいいのかを一緒に考え、又、家庭でも差別なくお互いを思い合っ楽しく生活していくことが大切だと思います。市報等への啓発も大切だと思います。
- ・男女共同参画社会の実現に向けてとても大切だと思います。
- ・いい事だと思います。男性ばかりが上に立つことなく、女性には女性にしかわからない事もあるので、女性からの目線、男性からの目線、両方をとり入れる事が出来ると思います。
- ・男女共話し合い、会合して意見を通して徐々に認識したい。
- ・別府市の条例を1度読んでみたい。私自身ことは知っているが、まだ十分わかっていないような感じがする。
- ・「男女共同参画」という言葉は知っておりましたが、どの様な取組が行われているかは、ほとんど知りませんでした。モニターになって理解を深めていっておりますがまだまだ市民の皆さんには浸透されていないと思います。問13 ~ 等の方法は効果的ではないかと思います。
- ・男女の性の差をお互いに理解して「男女共同参画社会」ということは、大変良いことだと思います。
- ・この言葉自体に違和感を感じます。すでに自然の流れで男女共同～になっていると思います。適材適所で男女それぞれ色々な活動ができていると思いますし、私個人の感じ方としては、地道に取り組んでいき、無理に意識せず自然体で進めていけたらと思います。
- ・最近、やっと男女共同参画社会が現実的なものとなってきました。育メン、家事男も若い世代に増えてきました。が、働く女性にとって家事・育児はまだ大きな問題です。意識をはぐくみ、環境も整えて(保育時間の延長・学童の充実など)いかななくてはならないと考えます。共働きが大半を占める今、早急に行動することが必要です
- ・男女共同参画社会はこれから大変大切な事だと思います。男女ともに参加してよりよい家庭を作っていくといいかなと思います。すごく大切な事だと思います。

- ・男性が家事を相当に担当する環境になることが、必要と思う。女性は社会に積極的に進出してほしい。「男女共同参画都市宣言」の内容を公開PRすべきである。
- ・現代社会では、人口の減少で、女性の社会進出が、大いに必要になってきています。男性同等に働いて、地位向上する社会が望ましいですが、やはり女性は、結婚して、多く子供を産んで、その後に社会進出、平等に働ける社会を願っています。
- ・どんどんいろんなイベントをすると良いと思います。私は、男女関係ないと思います。仕事など、決められた事を責任を持ってすれば良いので、男、女関係なく、できる人がすれば良いと思います。私は今、町内の組長をしていますが、仕事は大好きです。
- ・これからの時代には是非とも必要なことですが、“〇〇のくせに”という言葉が世の中で巾をきかせています。この言葉をなくすことが一番の効果だと思えます。
- ・理解をまだしてないのでコメントかけずスママセン！！
- ・説明がかかれてありますが、いま一つ理解が出来ません。男・女と違うのに、無理に、男女共同参画社会の実現を唱えても無理ではと思います。女性がするもの、男性がするものお互いの立場で責任を持つ人間になるべきではないでしょうか。
- ・男女共同参画は社会的にまだまだ難しい事だと思えますが、少しずつ考えが変われば男女共同参画になるのでは～。男性は男性のいい所があり、女性は女性でいい所があるので残しつつ実現すればいいと思います。
- ・男女の違いというのは必ずあると思うけど、「男性だから、女性だから」という様に区切る必要はないと思う。男性だからできる事、できない事、女性だからできる事、できない事を尊重し合えると良いなあと思います。
- ・女性は甘えを捨てて、社会の構成の一人であることを忘れずに、社会に目を向けること。男性は、女性の能力を認め、社会で女性が能力を発揮できるよう協力が不可欠だと思います。実現に向けて、長い道のりだと思いますので、諦めずに実現に向けて女性は頑張る必要があります。
- ・女性同士でも会に入会させないいいじめがある。こんな差別は、ぜったいあってはならない。いやな人も仲間に入れてその人の持っている能力を市政に生かして、他の県のモデルの会に成長して行く別府市政であって又女性が市政に意見を自由に申出して、男性が気付かぬ村作りを取組むべきです。
- ・私の参加しているのは町内自治会のみです。特にこの地域では高齢化の進みが速いため、種々行事等の徹底がなされないため、行政が懸命に呼びかけても「笛吹けど…」の感が強いように思います。悉知徹底の次の一手、つまり、事後のフォローを考えてみたいと思いませんか。
- ・それぞれ男女の良い所を出し活動したらいいと思う。
- ・とても良い事だし、これからは、男女が助け合える場などを作り、結婚する人が少なくなってるのも「お互いの理解ができていない」も一つの理由かもしれないと思います。
- ・20代(私)はよく意味などわかっていない人が多いと思います。名前が難しそう。
- ・一言で言っても、まだまだ、時間がかかりそうですね。社会全体が、あらゆる、そういう、流れと、色んな人間関係とか…
- ・昔の教育を受けた人達の考え方を改めるべきだと思います。
- ・大人として責任と自覚をもち行動する。
- ・現在のいろいろな取組みのお知らせを幅広く宣伝することも大事だと思いますし、中学生くらいから男女共同参画についての学習なども取り入れていく教育も必要だと思います。
- ・学校や会社・職場において理解を深める取組みをさらに強めることが必要。
- ・市役所担当部課職員のより一層の奮起に期待いたします。
- ・別府市は観光の街です。観光の街には女性がいきいきと輝いている表情が一番合います。
- ・男性の意識改革が必要であり、その為にはあらゆる会合の場に行政側の担当者が出席して話し合うことが必要だと思う。
- ・人それぞれ考え方が違いますので、大変難しい事だと思います。若い方の方が理解があるような気がします。
- ・男女の差ではなく、個人の能力(体力、知力)の差による適材適所で共同、協力できる社会。

(* 一部、誤字・脱字と思われる箇所を修正させていただいております。ご了承ください。)

自治振興課 男女共同参画室 より

男女共同参画社会づくりについて、市政モニターの方々にアンケートのご回答をいただき、ありがとうございました。

「男女共同参画」の認識について、

言葉は知っていたが、どのような取組が行われているのか、ほとんど知らない。
まだまだ市民には浸透してない。
男女共同参画の意味は分かるものの、日常の言葉としては難しい。
別府市の男女共同参画推進条例は知らない人も多いのでは

また、「男女共同参画」を推進するために、

家庭、学校でも子供たちが、男女共同で差別なくお互いを思い合っ楽しく生活していくことが大切であり、中学生くらいから男女共同参画についての教育も必要だ。
地域では男女共同参画社会に向けて、地域、自治会等に啓発活動していく必要がある。
男女平等になったとはいえ、まだまだ男性社会であると思う。職場でも女性が管理職になっても良いのでは。
男性の育児休暇がとれる環境づくりをすすめたらいいと思う。女性の出産後の職場復帰がより多くできるようになればいいと思う。

などの貴重なご意見をいただきました。

自治振興課では今後、以下のような事業実施を計画しています。

市報・ホームページを活用した男女共同参画に関するわかりやすい情報発信をする。
広報誌「あすてっぷ」の充実を図り、市民に男女共同参画の意義や重要性について更なる啓発を行う。
家庭生活や地域活動において男女が互いに協力する社会の形成を推進するための核となる施設「男女共同参画センター」を平成25年4月1日開設に向け、準備を進めていく。

現・労働者福祉センターを利用して、「男女共同参画センター」を開設し、女性の技術力の向上や、再就職支援、女性総合相談窓口（DV）の充実、さらには男女市民一体となった地域の課題解決の取組み等、男女が協働で課題解決型の実践的な活動等の中心的な施設として設置し、男女共同参画の推進を図っていく。

【総括】

「男女共同参画社会」は男性、女性も、意欲・能力に応じてあらゆる分野で活躍できる社会です。

それを実現することによって、例えば職場に活気があふれ、あるいは家庭生活が充実し、そして何より地域力が向上します。人や地域の能力や個性が十分に発揮でき、誰もがくらしやすい社会を目指しましょう。

男女共同参画の「まちづくり」を「男女共同参画センター」を中心に、行政と市民一人ひとり協働で進めていきましょう。